



事務局: 338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学理学部数学科内  
[contact@mujun-saitama.org](mailto:contact@mujun-saitama.org) 会誌編集委員会

## 埼玉大学理学部数学科同窓会 第5回総会中止

昨年12月、同窓会役員会がZoomを利用して行われ、同窓会実施の可否などについて検討されました。

新型コロナウイルスの影響により、多くの催しが中止または延期せざるを得ない状況になりました。

昨年6月に開催予定であった数学科同窓会第5回総会も、今年へ延期する予定となっておりますが、終息の見通しが立たず、誠に残念ながら中止とすることが決定されました。

役員会ではこのほか、同窓会規約の改正や会計報告、同窓会サーバの運用についても検討されました。これらは総会で審議が予定されていましたが、中止となったため、この会報にてその内容を報告し、会員のみなさまにご検討いただくこととなりました。

以下、役員会の議事録および審議事項に関する資料を掲載しましたので、ご一読いただければ幸いです。

### 2020年度埼玉大学理学部数学科 同窓会役員会 議事録

開催日時 2020年12月12日(土) 15時 ~ 17時

開催場所 Zoomによる遠隔会議にて開催

参加者: 鳥井, 前田, 清水, 後藤, 池田, 水野,  
山口, 江頭, 小池

#### I. 報告事項等

1. 自己紹介
2. 理学部同窓会役員会報告(抜粋) (報告者: 小池)
3. 会計報告 (資料作成: 中山, 報告者: 小池)  
繰越金は1,332,846円となる見込み(2020年度も支援金として400,000円が数学科同窓会に配賦される予定)。
4. 名簿管理・サーバ管理の現況報告(報告者: 水野)  
名簿の修正は年末年始を目標に行う予定。  
サーバの管理は継続してしばらくの間、水野様に行っていただくことが承認された。

#### II. 審議事項

1. 第5回総会開催について
2. 数学科同窓会報第5号の記事の内容・発行時期について
3. 数学科同窓会に配布された援助金40万円の使用方法について

審議事項1,2の検討結果:

コロナ感染状況が終息しない現況を踏まえ、第5回総会は対面及びオンラインでも開催せずに、数学科同窓会報5号に総会に関する資料(会計報告・審議事項等)を記載して、数学科同窓会会員全員に6月または7月に郵送し、その後同窓会員の方々からメールにてご意見をいただくスタイルにすることが決定された。なお、会報の郵送は業者に委託することが決定された。

審議事項3の検討結果:

- ・来年度6月または7月に、数学科同窓会報5号の発行、及び同窓会会員全員への郵送の費用として使用することが決定された。
- ・上記使用以外は、基本的にコロナが終息するまでストックをし、コロナが終息してきたら使用方法を考えることが決定された。

~~~~~  
題字について  
~~~~~

「矛盾」の題字は、旧文理学部白石早出雄教授(故人)の書です。当時のテキストをお持ちの方は事務局にお知らせ願います。



## 資料 2

# 会計報告

会計期間 2016年10月21日～2021年4月30日

### 1.収入の部

項目	金額	備考
繰越金	380,243 円	前期より
同窓会 懇親会費	176,000 円	5000 円×34 名分 1000 円×6 名分 (2016 年実施分)
学科配分	950,000 円	5万×3年分 (2016 年～2018 年) 40万×2 年分 (2019 年, 2020 年) (理学部同窓会より)
寄付	20,000 円	数学教室
利子	24 円	
合計	1,526,267 円	

### 2.支出の部

項目	金額	備考
同窓会 懇親会費	164,432 円	2016 年実施分
通信費	19,021 円	サーバ使用料, ドメイン使用料, 会報第4号発送代 (切手代, はがき代)
印刷費	1,404 円	会報「矛盾」4 号 コピー代
会議費	8,564 円	同窓会報発送準備 (文具代, 食事代)
合計	193,421 円	

### 3.収支決算

総収入	1,526,267 円
総支出	193,421 円
残金	1,332,846 円

## サーバについて

数学科同窓会は、さくらインターネットのレンタルサーバを契約して、メールとメーリングリスト、web ページと独自ドメインのサービスを開始致しました。

過去に利用しておりました会員へのメーリングリスト (mujun-ml@rimath.saitama-u.ac.jp) は数学科のご好意で学科のサーバに作成、管理して頂いておりましたが、やむを得ない理由により停止することが決まっております。会員とのコミュニケーションを継続する

ために、レンタルサーバを契約して、メーリングリストや web ページを開設することとなりました。

メールサービスは、役員にメールアドレスを作成することにより、役員から会員への連絡を円滑に進めるために利用しています。また、同窓会員が他の会員と連絡をとりあうために、メールアドレスを臨時に作成するサービスを提供致します。

メーリングリストは同窓会員にお知らせを行うために準備致しました。数学科で管理して頂いたメーリングリストと同等のサービスを

[alumni@mujun-saitama.org](mailto:alumni@mujun-saitama.org)

により行っております。みなさまの登録をお待ち致します。

web ページは、同窓会メーリングリストを補完することを目的として

<https://mujun-saitama.org>

に作成致しました。同窓会報など、同窓会の活動を掲載する予定です。

独自ドメインとは、メールアドレスの@のうしろにある、“mujun-saitama.org” のことです。レンタルサーバを使うにあたり、同窓会の名称である「矛盾」と「埼玉」をあわせたドメインを取得致しました。

2020 年に予定しておりました総会において、サーバサービスの発足と承認をお諮りする予定でございましたが、感染症の拡大のため、対面にて説明することができませんでした。本同窓会報におきまして、このサーバ運用の承認を頂きたく存じます。ご意見やご質問、臨時のメールアドレスやメーリングリストへの登録を希望されるかたは、

[contact@mujun-saitama.org](mailto:contact@mujun-saitama.org)

にお問い合わせください。(サーバ管理者：水野)

## 審議事項

1. 理学部数学科同窓会規約(資料 1 参照)において、赤字部の追加訂正を提案します。ご異議のある方はメールにてご連絡ください。(期限:7月31日)
2. 会計報告(資料 2 を参照)をご覧いただき、ご異議のある方はメールにてご連絡ください。(期限:7月31日)
3. サーバについてご意見のある方はメールにてご連絡ください。(期限:7月31日)

※審議事項、およびサーバ関係について、なにかございましたら、いずれも

[contact@mujun-saitama.org](mailto:contact@mujun-saitama.org)

にお問い合わせください。よろしくお願いいたします。

## 新会長就任のご挨拶

理学部第6期生 小池直之

去年6月から大塚富美子前会長に代わりまして、会長の大役をお引き受けすることになりました小池直之と申します。理事の皆様、及び埼玉大学の数学教室の皆様と協力して、微力ながら数学科同窓会の発展に寄与できればと思っております。数学科同窓会は、初代会長の光道隆様の下、平成16年に立ち上がり、早16年が経過致しました。4年に一度総会が開催され、昨年度6月13日に第5回総会が開催される予定でしたが、コロナウィルス拡散防止のため、残念ながら延期(または、中止)することが昨年度3月の役員会において決定されました。その後、コロナウィルス終息の見通しがつかない状況を踏まえ、昨年度12月に開催されました役員会において、第5回総会、及び懇親会の開催を断念することが決定されました。



私は理学部第6期生であり、昭和60年3月に埼玉大学理学部数学科を卒業致しました。4年生の卒業研究では水谷忠良先生のゼミに所属し、位相幾何学を学びました。現在は一般相対性理論を数学的に学ぶ上で必要不可欠である微分幾何学を研究しております。現在は東京理科大学で教員をしておりますが、自宅はさいたま市にあり、自宅から埼玉大学のキャンパスまで1時間以内で行くことができますので、卒業後定期的にキャンパスを訪れ、学生時代のことを懐かしむ時間をつくっております。皆様も埼玉大学の近くまでいらっしゃる機会がございましたら、キャンパスを訪れ、学生時代のことを懐かしむ時間をつくられても良いのではないのでしょうか。

数学科同窓会は、埼玉大学文理学部、理工学部、または理学部の数学科に在籍した方々、及び、理学研究科、または理工学研究科に在籍し数学を専攻した方々を正会員としております。今後、数学科同窓会の事務局をお引き受けさせていただいております江頭信二先生のご協力の下、数学科同窓会が同窓会員の皆様の絆をさらに深めるものとなることを目指していきますので、皆様のご協力の程、よろしくお願い致します。

## 同窓会会長の任を終えて

埼玉大学数学科同窓会  
前会長 大塚富美子

同窓会会長の任を前田吉昭会長から引き継いだのは2016年の秋の頃でした。第4回総会後に会長の任を引き継ぎ、会報の配信・発送を終え、あとは、4年後の総会に向けて頑張るだけと思っておりましたが思うようにはならないものですね。総会の準備をほぼ済ませておりましたのに、残念ながら、コロナ禍のため中止のやむなきに至りました。

さて、在任中の4年間は思ったよりも考えることの多い時期でした。同窓会の皆様への配信のためのMLや、問い合わせのためのメールアドレスなどのサービスは、埼玉大学のサーバーのお世話になっておりましたが、情報セキュリティの観点もあり、学外組織である数学科同窓会としては、やむを得ずレンタルサーバーへ移行することとなりました。また、各学部独自の同窓会組織がそれぞれの歴史を作っておりましたが、埼玉大学同窓会としてより一元化して協力していく方向に話が進んでおりました。そのような中で、数学科同窓会への理学部同窓会からの配分金も大きくなり、新たな企画の立ち上げも検討することとなりました。この間、水野さんをはじめ役員の皆様には、メール会議や、埼玉大学に集まったの会議など、ご協力頂きまして本当にありがとうございました。

色々課題が出てくる中、数学科同窓会会長は持ち回りで上部同窓会組織の委員も引き受けることとなりますので、遠方に住まう身としましては会議参加は負担でもあり、埼玉大学近郊にお住まいである小池新会長への交代をお願いした次第です。コロナ禍も加わり小池新会長には大きなご負担をお願いすることとなりましたが、お引き受けいただき感謝に耐えません。小池新会長の下数学科同窓会が益々発展していくことを願っております。

今回皆様と一堂に会することは叶いませんでしたが、同期の方などからメールをいただく機会があったりと、思いがけず嬉しいこともありました。微力ではありますが、今後も数学科同窓会のお手伝いできればと思っております。いずれまた皆様とお会いできる機会が訪れることを、心より楽しみにしております。

# 近況報告

昨年予定されていた総会の出欠票に書かれた通信欄の内容を列挙いたしました。ご協力ありがとうございました(このほか、数名の同窓会員の方々に近況報告の原稿をご依頼しました)。編集側で一部修正させていただきますが、御容赦ください。

## ・ 森園繁之 (1985年卒業)

私の近況報告をということで会長の小池君から依頼がありました。そういう形であらためて原稿を起こそうとしましたが、何せしがない高校教師、特段のことはないのに気づきました。もうすぐ60になり、そろそろ現役を引退する時期になっています。強いて挙げればこれが「特段」ということになるのでしょうかね。大学を卒業し、1年間は無職でしたが、理由あって池袋に本部があった予備校の社員として働き始めたのが24歳の2月です。卒業後の10ヶ月はアルバイトに明け暮れていましたがその時期は数学というものは全く縁の無い世界にいました。そうしてやっと社会人となった私は、教材の作成、予備校生の進学指導、都内や地方の高校への営業活動と、それは多岐にわたって働きました。担任としての仕事を知ったのもこの時期です。

3年間この仕事を続けていた私はその会社が傾きかけていることに気づき、また同期の仲間も続々と退職していくのを目の当たりにしたため、同様の行動をしました。そしてある学園の教員の募集に応募したのです、ただし1年間という有限。正雇用ではなくとも教員として働けることにとても興味があったので、川越の外れの男子校への赴任に喜びを覚えていたのを思い出します。1年間働いた後、そろそろ次の学校を探さないとなあ、と思っていたところ、理事から正規採用の通知をもらい、2年目からは、それまで分掌として存在していなかった進路指導部を立ち上げたのです。そして今に至ります。

生徒とは数学の教員として接するよりは、進路指導の担当者としての方が多かったです。面談したり、悩み事を打ち明けられたり、そして感極まって泣かれたりもしました。多感な高校生が多感な時期にさしかかると、そうになってしまうのです。そうやって接することの多い業務でした。また、私立学校であるため、攻めの姿勢でいないと干されてしまいます。進学実績と校

内環境の整備にも気をつけ、息つく暇も無く働いていた気がします。そうこうしているうちに現在に至ります。そして60間近。早いなあと感じます。学生時代は、群馬県出身の友人が持ってきた原付バイクをキャンパス内で乗り回し、その楽しさを覚えたために自動二輪の免許を取得。不勉強だったため現会長の小池君の自宅に押し入り、ただただ勉強を教えてもらったり(迷惑かけました、すみません・・・)、前出の群馬県民の自宅に泊まりに行ったり、4年生の2月にはゼミ仲間数人と、親の車で「埼玉ー鹿児島2泊3日、自動車だけの旅!」を敢行したり、今思えば好き放題していた感じです。でも、非常に懐かしいです。

なんだかだらだと記しました。文才がなく、めちゃくちゃです。ま、これが森園繁幸という人物なんだといとうことでお許しください。また会長からの依頼である「近況報告」に全くありません!すみません。これからの埼玉大学理学部数学科が、もっと発展していくことを祈念して、ワープロ打ちを止めます。

## ・ 大同久志 (1985年卒業)

卒業後26年間システムエンジニアとして働き、主に中堅企業の製造業、医療、会計などのシステム構築を通し、世間のことがよくわかる仕事をしてきました。その後思うところがあり退職し、オリーブ栽培を中心とした農業に転身し10年経過しました。ちなみに「数学」のなごりは、銭湯に行ったとき靴箱を素数にしていることぐらいしかありません。縁あって伊豆熱川付近に畑を持ち、「ナチュラルライフ」を実践する生活をしています。CO2削減としての農業、太陽光パネルでの電気自給、発酵食品を中心とした食生活(これは妻だが)とか。原始的な方法だけでなく、科学技術も取り入れる様にしています。農業や土地の活用で人的にも経済的にも持続可能なシステムに作り上げていくのが目標です。私の持論で「天然」と「自然」とを区別して考えています。地震や台風といったものは「天然」のもので脅威となえますが、「自然」は多様性の中で調和がとれている状態と考えています。自然の中で観察していると、競合や循環が繰り返される中、持続可能な環境ができています。10年もやっているのも素人とは言えませんが、農業はあらゆる仕事をこなすまさしく「百姓」で、技術は奥深く、いまだに失敗尽くしです。最適解を探して何かを続けることと失敗することとで、本当に必要なものは何かを考えています。

- **齋藤俊輔 (2012 年卒業)**  
東大数理で博士号を取得後、東北大学材料科学高等研究所、理化学研究所革新知能統合研究センターを経て、昨年 10 月から東京理科大学にて助教として勤務しています。埼玉大学の先輩でもあり現同窓会会長でもある小池直之先生や、授業を受け持っていたいただいていた太田雅人先生と同じ職場ということもあり着任前は緊張していましたが、職場の方々には非常に良くしていただき気持ちよく過ごせています。一方で、コロナ禍に対応すべく理科大ではハイフレックス型授業（一つの授業を対面とオンラインで同時に行う形式）を実施しており、授業の中継などの対応に四苦八苦しています。私の担当授業は基本的に演習科目なのですが、縁あって 4 月から卒業研究のゼミ指導も行っています。ゼミ中に自分が 4 年生だった頃のことをよく思い出します。当時、指導教員だった阪本邦夫先生とは 1 対 1 のゼミを週に 2 回行っておりとてつもなくハードな日々でしたが、あの頃に勉強したことすべてが今の基盤となっています（700 ページ近い本をテキストに指定され、「これぐらいは全部知っておかないと院生になってから困るよ」と仰ったことは今でも強く印象に残っています）。阪本先生から賜った多大なご指導には感謝の念に堪えません。
- **三橋文雪 (文理学部卒業)** 昭和 42 年に大学の文理学部理学科数学専攻を卒業して以降、埼玉、東京にて 公立中学校の数学の教師として 8 校 35 年間勤務しました。  
平成 17 年から 22 年まで、5 年間、板橋区の不登校生徒対策の仕事をしていました。主として、数学と英語を教え、合唱や朗読の指導もやっていました。  
現在は、職業を離れ、朗読の練習、年に 1 回の朗読発表会、地元の小学校に 読み聞かせに出向いています。  
**※会報編集部より**  
三橋様より、昭和 38 年入学の同窓生による同窓会をコロナが収束した後に開きたいとの相談が同窓会事務局にありました。大塚前会長から、同級生に連絡をとったところ、4 名の方とは連絡がとれるようになったとのことです。
- **照山敬一 (1969 年入学)** 当方、70 才で元気です。メールアドレスを持っていないので、同級生などの住所録など郵送して頂けるとうれしいです。
- **清水義雄 (1966 年入学)** サンデー毎日でどうかやっています。
- **守田貞優 (文理学部卒業)** 卒業後は東京書籍編集部数学課に入社し、頑張りましたが意あって 4 年後、富士通国産機 1 号・FACOM222 誕生と同時に入社して、教育部からスタートして東京・大阪・名古屋・本社と渡り歩きシステムエンジニアとして頑張りました。
- **大野洋一 (1969 年入学)** 週 4 日仕事をしております。
- **牟田正憲 (1970 年卒業)** 新型コロナウイルスが心配です。無事の開会をお祈りしております。  
毎日が日曜日で退屈しています。
- **内野正行 (1972 年卒業)** 再々雇用で(所沢)図書館に勤務しております。農園、ゴルフと楽しい毎日を送っております。
- **町田秀彦 (1975 年入学)** 仕事を辞めて、2 年になります。
- **陸路 正昭 (1968 年入学)** 大学の授業と経営コンサルティングを続けております。
- **高木孝次 (1969 年入学)** 一年中家庭菜園を楽しんでいます。
- **市堀誠治 (1970 年入学)** 退職し 4 年になりますが、元気にやっております。毎年ネパールヒマラヤヘトレッキングに行き、人生の退屈をやりすごしております。
- **申 勝百 (文理学部卒業)** 2 人の子供 群馬大医師 10 年目 福島県立医大医師 8 年目
- **中村一人 (文理学部卒業)** 北浦和駅前の大学がなつかしいものになっています。駅前からバスで池袋に寮から行くのが一番の楽しみでした。
- **坪井道雄 (文理学部卒業)** 70 年以上人間をやっていると体のアチコチに勤続疲労が occurs します。
- **竹野敦 (1972 年入学)** 冬は自宅の庭にメジロヒヨドリが訪れます。みかんをあげます。真夏はいちじくを食べにハクビシンが来ます。臭いお土産を置いてきますので片づけます。
- **酒井利博 (1975 年入学)** 2016 年 3 月に新潟県教諭を退職しました。2 年間再任用教諭のうち、現在出身校の高田高等学校で非常勤講師をしています。
- **両角秀人 (文理学部卒業)** 認知症予防のために高校数学の勉強をしています。高校物理の勉強もはじめました。毎年大学入試センター試験の数学の問題を解いていますが、いい問題だなあとと思うのがあります。  
72 才になって病気のデパートのようになってしまいましたが妻子がいなくて泣く泣く自炊をして生活しています。現在介護保険の要支援 2 です。

- **渡辺孫（文理学部卒業）** 元気ですが体力は低下
- **近藤幸吉（文理学部卒業）** 体力の維持に務める毎日です。
- **麻生正道（1981年入学）** 程々、元気です。
- **廣野良和（1976年入学）** 2018年に退職しました。
- **竹井誠（1975年入学）** 年3回の和楽器オーケストラのコンサートを開いております。これに出演することを軸に、長唄囃子、レコーディングなどを細々とやっております。これに自宅でのレッスンで糊塗をしいております。数学に全く無関係の世界に暮らしておりますが、埼大での4年間で基礎となっていることは事実です。1997年頃、奥村先生の還暦記念パーティーでご夫妻をお送りするのに尺八を吹かせていただきました。パーティーでの演奏というのは私の範疇でございます。もし懇親会で3分でもお時間頂けましたら最近レパートリーとしている「子守唄メドレー」など篠笛にて演奏したいな、と思っております。もちろん、プロとしての仕事ではなく、奥村先生の時と同じ卒業生の余興の一環でノーギャラでお願いできればと存じます。衣装なども普段着のままですとと思っております。
- **島田誠也（2015年入学）** 修士2年になります。代数的整数論の研究に厳しさを感じました。現在は、Fulton-Harris の Representation Theory A First Course をもとに有限群の表現論（ヤングの図形、フロベニウスの公式など）を研究しております。就活に力を入れている状況です。
- **竹馬和彦（1985年入学）** 3年前から松戸にある個別指導塾の講師（数学専門）もやっています。会社員、特定社会保険労務士そして塾講師の三足の草鞋を履いています。コロナで会社は週2日休業、塾も授業がありません。いつもの日常が戻るよう、暮らしています。
- **大室尚之（1984年入学）** 休校になり、オンライン授業の実現に向けて苦勞しています。
- **勅使川原雅史（2004年入学）** さいたま市立片柳中学校にて、教師として働いています。
- **日浦宏之（1979年入学）** 今年の4月から再任用2年目、千葉県立船橋豊富高校というところに勤務となりました。ただコロナのために、ほとんど学校に行っていません。
- **酒寄仁（1977年入学）** 現在は一般財団法人工業所有権協力センターというところで出願特許の先行技術調査の仕事(要するに特許庁の下請け)を続けております。

### ※大塚前会長の返信

奥村先生の還暦のパーティーの際の尺八の演奏は、前田前会長もご一緒でしたので覚えていらっしゃるかと思います。今回も、懇親会の際に、ノーギャラで演奏を披露していただけるというお申し出、有り難く嬉しく思います。当日、ご都合がよろしいようでしたら、お声がけしてご相談いたしますので、演奏を披露いただければ幸いに存じます。

- **今井昭（1967年入学）** 一昨年予定通り金沢から野方(のがた)に引っ越しました。
- **太田瑛斗（2011年入学）** データサイエンティストとして働いています。
- **白石利夫（1990年入学）** 19年間、筑波大学附属の特別支援学校で勤務していましたが、4月より都内の私立学校に勤務することになりました。新たな仕事で不安もありますが頑張っていきたいと思っております。
- **光道隆（1965年入学）** 本を読み、散歩をする毎日です。
- **佐川侑司（2010年入学）** 昨年博士課程を卒業し、現在の勤務先に新卒で入社しました。入社後1年が経ち、今後の私の人生の目標を見据えて転職を検討しています。
- **宮澤謙輔（2005年入学）** 北海道釧路市の高校で数学を教えております。

### ■ 新入会同窓会員について

- ・博士修了者（課程博士のみ）
 

2018年3月	1名,	9月	1名
2019年3月	1名,	9月	2名
2020年3月	1名		
2021年3月	2名		
- ・修士修了者（学部卒業者を含む）
 

2017年3月	13名		
2018年3月	15名		
2019年3月	21名		
2020年3月	14名,	9月	1名
2021年3月	18名		
- ・学部卒業者
 

2017年3月	39名,	9月	2名
2018年3月	39名,	9月	1名
2019年3月	39名		
2020年3月	36名		
2021年3月	34名		

## 数学科近況報告

### 【退職】

長瀬正義 教授 2020年3月

### 【着任】

谷田川友里 助教 2018年1月

高橋悠樹 助教 2020年10月

Jean-Stefan Koskivirta 助教 2020年10月

櫻井陽平 准教授 2021年4月

金光秋博 助教 2021年4月

### 【異動】

小野肇 准教授 2020年4月より筑波大学へ

渡邊究 助教 2020年4月より中央大学へ

谷田川友里 助教 2020年4月より東京工業大学へ

### 【受賞】

Neal Bez 氏 2018年度日本数学会賞 JMSJ 論文賞

渡邊究 氏 2018年度日本数学会賞 建部賢弘賞特別賞

小野肇 氏 2019年度日本数学会賞 JMSJ 論文賞

Neal Bez 氏 令和2年度科学技術分野の文部科学大臣表彰若手科学者賞

### 【博士号取得者】

高野耕太 氏 2018年3月 博士（理学）

佐々木大輔 氏 2018年9月 博士（理学）

郡司克徳 氏 2019年3月 博士（理学）

中村恒平 氏 2019年9月 博士（理学）

ATIA AFROZ 氏 2019年9月 博士（理学）

川上翔矢 氏 2020年3月 博士（理学）

神戸祐太 氏 2021年3月 博士（学術）

浜野 大 氏 2021年3月 博士（理学）

白木尚武 氏 2021年3月 博士（理学）

### 【恩師の逝去者】

辻岡邦夫 氏 2017年8月

佐藤祐吉 氏 2019年5月

加古 孝 氏 2021年3月

### 住所、メールアドレス等の変更について

同窓会への連絡先の登録・修正の連絡は  
名前・卒業年 or 入学年（学部 or 院）  
住所・電話番号・メールアドレス  
を下記同窓会事務局宛 Email にてご連絡  
ください。

[contact@mujun-saitama.org](mailto:contact@mujun-saitama.org)

## 役員

新会長・新副会長と理事再任に加え、新たに数名の理事の新旧交代が行われた。

会長

小池直之（理第6期）

副会長

池田薫（理第6期）、

水野将司（理第27期）

理事（\*は新任）

清水徳雄（理工第3期）、

谷川正樹（理工第4期）、

古谷希世子\*（理工第9期）、

鳥井新人（理第1期）、大塚富美子（理第4期）、

高橋泰綱（理第4期）、渡辺祐子（理第6期）、

後藤 亨（理第7期）、中山 功（理第17期）、

山口恵史（理第22期）

監事

前田吉昭（理工第3期）、盛岡光雄（理工第4期）

会計

中山 功（理第17期）、清水徳雄（理工第3期）

数学教室・同窓会担当教員

江頭信二（埼玉大学理学部数学科助教）

## 新役員のご挨拶

理工学部第9期生 古谷希世子

昭和52年3月に理工学部数学科を卒業、昭和53年3月に理学専攻科数学専攻を修了致しました古谷希世子です。

お茶の水女子大学を定年退職し、現在日本大学で非常勤をしています。

副会長の水野将司さんに「理事を…」とお声を掛けて頂きました。

あまりお役に立てそうにもありませんが、よろしく願いいたします。

## 編集後記

総会を実施できないまま、同窓会報第5号をお届けする運びとなりました。今回は本来総会にて審議すべき事項が記載してありますので、ご意見のある方はメールにてご連絡ください。（山口）

会長として、山口様の補佐として会報の構成作業に携わさせていただきました。（小池）